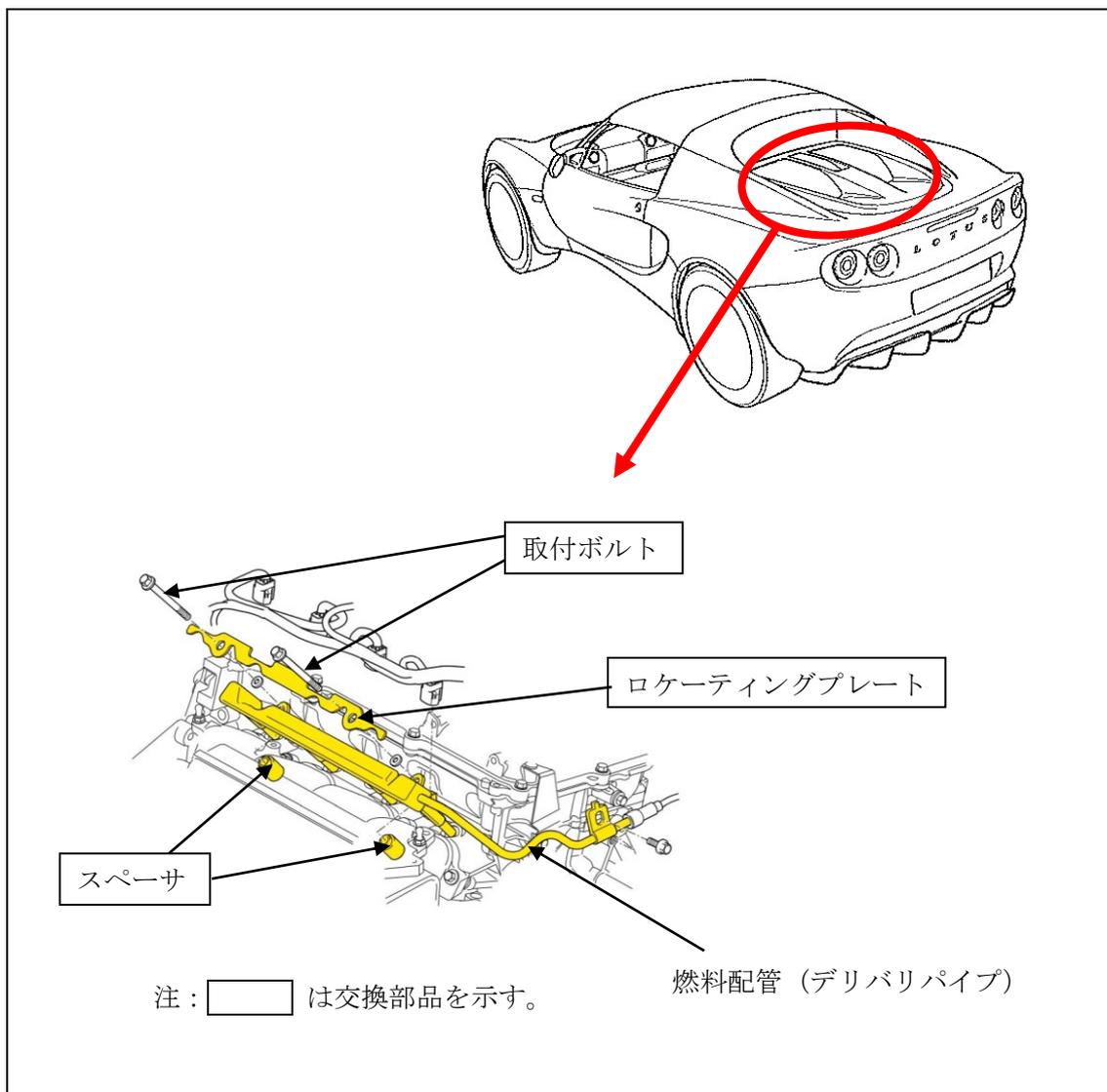


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

スーパーチャージャ搭載車両において、燃料配管（デリバリパイプ）を取付ける樹脂製スペーサの材質が不適切なため、熱等によりスペーサが変形して取付ボルトが緩み、エンジン振動等により当該ボルトが折損することがある。そのため、インジェクタ取付部がシール不良となり燃料が漏れ、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善措置の内容

全車両、スペーサ及び取付ボルトを対策品に、ロケーティングプレートを新品に交換する。

識別：

エンジン右側シャシへ黄色ペイントを塗布。